

平成15年7月24日

各 位

株式会社 りそなホールディングス
りそな総合研究所 株式会社

りそな総合研究所のシンクタンク業務からの撤退について

株式会社りそなホールディングス(社長 川田 憲治)は、りそなグループにおける関連会社のゼロベースでの見直しの一環として、連結子会社であるりそな総合研究所株式会社(社長 大谷 昭義)がシンクタンク業務から撤退し、コンサルティング業務に特化する方針を決定致しました。

記

1. シンクタンク業務からの撤退

- ・ 関連会社のゼロベースでの見直しの一環として、りそな総合研究所はマクロ経済調査・海外経済調査等のシンクタンク業務から撤退し、同社の強みであるISO認証取得・人事制度等のコンサルティング業務や会員事業を通じた、りそなグループのお客様への経営サポートに特化致します。
- ・ 大阪・埼玉等の地域の研究機関としての役割については、従来通り、取り組んで参ります。
- ・ なお、今般の業態変更に伴って、今後、社名の変更も検討して参ります。

2. 新体制移行の狙い

- ・ 地域に根ざした金融グループの一員として、お客様に真に必要とされる業務・サービスへの業務の絞り込みを検討した結果、コンサルティング業務・会員事業を通じた地域のお客様のサポートに存在意義を見出し、その他の業務については撤退することで、経営の選択と集中を図るものです。

3. 新体制の概要

- ・ コンサルティング業務・会員事業を柱とする新体制では、一層の経営効率化を図るとともに、コンサルティング業務や会員事業、地域研究業務等のノウハウの強化に努め、サービスの更なる向上を図って参ります。
- ・ りそなグループ傘下銀行との連携体制を一層強化し、グループ共通のプラットフォームとして、高度なコンサルティング機能や適確な情報提供等を通じて、お客様をサポートして参ります。

以 上